

ソウパットの
一連の取り
を推進する。
の間、せたまもの。両面あるいは
P) 片面に接着する金属シー
泡さ。トの素材や板厚によりさ

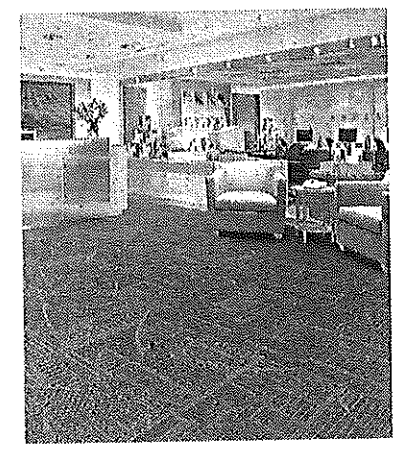
研究拠点

材の用途拡大

炭 合材の生産自動化に向け
た研究開発に取り組み。
く、コスト削減や品質改善、
生産速度の向上につなげ
るのが狙いで、より多く
の風を挿入する高性能風
力発電機のブレードや、
深海の高圧下における石
油探査・採掘を可能とす
る高強度ライサールの開発
などに応用していく。
業 業 G E クロバル・リサ
開 業 ーチは、米国・ニューヨ
の 州 ニスカユナに本部
を置き、インド・パンガ
パ ス ロール、中国・上海、ド
二セ イツ・ミュンヘンなどに
セ レ 研究開発拠点を有してい
シ 極 る。ミュンヘンでは5年

級ハイテンに対して60%
減、GFRPに対して70
%の軽量化が可能。また、
熱線反射率98%、熱伝導
率0.1%、経路の熱特
性を有しているほか、損
傷の用途展開を推進す
る。

SABICイノベータ
イブラスチックスは、
アップサイクル樹脂・V
aiox(バロックス)
iQの用途展開を推進す
る。



卓越した顔料分散性を実現し鮮やかな色の着色も可能

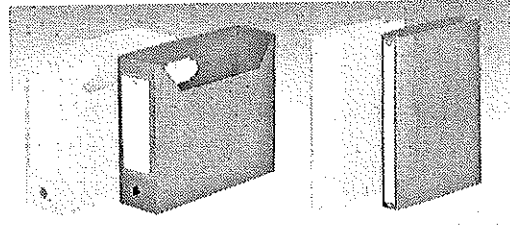
長寿命化を区別するのが特
徴。家具やコンピュータ
東洋ゴムの環境
配慮型タイヤ
マツダ アクセラ
新車装着用に採用
東洋ゴム工業は、同社
の環境配慮型タイヤ「T
OYO J48」および「P

ROXES R32が、
マツダの新型車「マツダ
アクセラ」に新車装着
用として採用、納入を開
始したと発表した。採用
された環境配慮型タイヤ
は、転がり抵抗をより低
減させるとともに、静粛

ン織線製タイヤ「P」へ
トを商品化している。
性や運動性能を高めたも
の。マツダ アクセラは、
アイドリリングストップ機
構を採用するなど、環境
・安全性能に優れた走行
性能を持つエコ・スポー
ツ車種。

バイオプラスチック 資源米由来品を開発

石油系同等の成形性・強度



バイオプラスチックを利
用したファイル類。1
冊当たり6~13%のC
O₂削減が期待できる

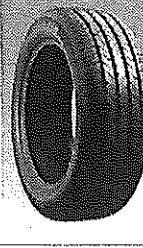
非トウモロコシ系バイ
オプラスチックを販
売するバイオマステクノ
ロジー(本社・東京都江
東区、神谷雄仁社長)は
7日、リヒトラフ(大阪
.....)

バイオプラスチックを利
用したファイル類。1
冊当たり6~13%のC
O₂削減が期待できる

すとしている。
今回、利用する非食用
の資源米由来バイオプラ
は、石油系汎用プラとほ
ぼ同等の成形性・強度を
持ち、他のバイオマス素
材に比べて製造コストが
安いのが特徴。
従来のファイル類と同
程度の価格で製品化する
ことができるうえ、原料
として使用する資源米
は、日本国内で生産され
ているため、耕作放棄地
の復興にも役立つと期待
されている。

リヒトラフでは、クリ
アホルダー、リングファ
イルなど7種類のファイ
ルを製品化し、バイオマ
スファイル(資源米)シ
リーズ」として発売する
予定。ファイル1冊当た
りの資源米の配合率は10
~14%で、ポリプロピレ
ンを使用した一般的なフ
ァイル類と比較して6~
13%のCO₂削減効果が
あるという。
すでに、バイオマスタ
ウン計画を掲げる複数の
自治体から引き合いがあ
り、初年度1億円の売り
上げを見込んでいる。
バイオマステクノロジ
ーは「BTベレット」の
商品名で資源米由来バイ
オプラを展開しており、
ゴミ袋やレジ袋、イベン
トバッグなどに採用され
ている。最近では、東京
都足立区の花火大会での
配布用ゴミ袋、同大区
のイベント用ゴミ袋にも
内定しており、今回の文
具用シートにあわせ、
さらなる用途拡大を目指
していく方針。

採用されたTOYO
J48(右)とマツダ
アクセラ



新経営戦略

不分野の製品開発強化

売上高150億目指す

拡大が見込めない3年間
を準備期間と位置付け、
新技術・新製品の開発や
生産体制の再編、海外事
業の定着化を図ってい
く。
新技術・新製品開発に
関しては、「命」代替エネ
レギー「環境」を重要五分

ては、自動車用部品や一
般産業用資材、航空宇宙
関連部品などを製造販売
する米国子会社の再編に
着手する。主要販売先で
ある米国自動車メーカー
の販売低迷にあわせ、従
来の2工場から1工場へ
集約、生産効率化を図

クスの分野は変化が激し
く、常に自分自身も変化
し続けないと取り残され
てしまうが、半面、変化
の中には新しい成長の芽
が隠されている。当社の
先人達が培ってきたセラ
ミック技術とものづくり
に磨きをかけることで電
子部品事業の収益拡大を
図りつつ、他部門と連携
して新製品開発を推進し
、さらなる事業規模拡
大を目指す。

新役員登場

日本ガイシ

執行役員セラミックス事
業本部営業統括部長
大口 幸泰氏

バルにマーケティング戦
略を統括し、自らも世界
を駆け巡る多忙な日々を
送る。
/>抱負/>世界規模での
景気低迷により自動車関
連製品の売り上げも低迷
中だが、10年以降には日
米欧に加えBRICsな
びの新興国でもさかん

部セラミック事業部
海外営業部長、05年
同事業本部営業統括
部営業企画部長、08
年同本部営業統括部
長、09年執行役員。
岐阜県出身、49歳
執行役員エレクトロニク
ス事業本部電子部品事業
部長
高橋 伸夫氏

「たかはし・のぶお」

